

2017年11月28日(火)

226 写真ニュース

福島みずほ政治スクール in 横須賀

: 社民党神奈川 教育宣伝委員会発行

シールズ琉球

参議院議員

元山仁士郎 vs 福島みずほ 対談!

社民党神奈川写真ニュース

十一月二十八日(火)「福島みずほ政治スクール in 横須賀」が横須賀「ヴェルクよこすか」で、開かれました。

十月に行われた衆議院選挙の結果、社民党は現有2議席を死守したものの、「改憲派議員」が更に増え、憲法はいまや危機的状況にあると言えます。

今回の講演会は福島みずほ参議院議員と元山仁士郎シールズ琉球さんとの対談形式で行われ、テーマは①脱原発・環境、②若者・雇用・人権、③基地・原子力空母、④憲法・平和・沖縄、⑤医療・介護・年金など広範囲に及びました。会場では三名の参加者が質問、意見を述べました。

▼対談で元山仁士郎さんは「私は二〇一三年頃から安倍政権はおかしい・危険と思いついて、会場で声をあげ、その後、奨学金での借金問題、福祉問題、集団的自衛権行使問題、辺野古新基地建設問題など勉強する中、沖縄でシールズ琉球を立ち上げた。」と前置きし「私たち若者はこれまで真剣に戦って何?、軍隊ってなに?、ということを考えてこなかった。原発事故救援・台風被害などでの自衛隊の災害救助活動ばかりに目を奪われ、自衛隊の軍隊としての本質を真剣に考えてこなかった。集団的自衛権行使で若者が世界の戦場で殺し・殺され、戦争をするということを決して許してはならない」と訴えました。



左から福島みずほ参議院議員、元山仁士郎(シールズ琉球)さん、呉東正彦弁護士、藤本泰成(平和フォーラム代表)



対談する福島みずほ参議院議員と元山仁士郎(シールズ琉球)さん

選挙後を語る!



安倍9条改憲NO!

3000万の声を届けよう!

ネット署名もあります

憲法を生かす全国統一署名

ご協力下さい!

3000万人署名成功させよう!

▼福島みずほ参議院議員は「国民投票には八五二億円かかる。安倍総理は二〇二〇年には憲法を変えろと言っているのに二〇一八年〜二〇一九年がデッドラインではないか。国民投票で安倍総理が考えているのは①憲法9条3項に集団的自衛権行使のための自衛隊の明記。②国民の人権を内閣が制限できる緊急事態宣言条項③教育の環境の整備(教育の無償化)④参議院の合区解消のための改正(公職選挙法改正でできる)などで、項目ごとの国民投票ではないか。有権者が安倍政権が進める改憲の本質、憲法9条の大切さを理解する前にドサクサまぎれで国民投票を強行する可能性が大。いま『安倍9条改憲NO!全国市民アクション』が進めている全国三〇〇〇万人署名を集める前に強行する可能性もある。違憲の方も護憲の方も保守も革新も自衛隊員なども手を携えて、安倍政権ストップ!、スピードアップで平和とくらし、人権を守る運動を全国で推し進めよう」と訴えました。

【請願事項】

1. 憲法第9条を変えないでください。
2. 憲法の平和・人権・民主主義が生かされる政治を実現してください。

名前	住所

呼びかけ団体

安倍9条改憲NO!全国市民アクション ☎03-5280-7157
 1000人委員会 ☎03-3526-2920
 9条壊すな!実行委員会 ☎03-3221-4668
 憲法共同センター ☎03-5842-5611
 九条の会 ☎03-3221-5075

取り扱い団体

署名の送り先:

〒101-0064 東京都千代田区猿樂町1-2-3 錦華堂ビル4A
 安倍9条改憲NO!全国市民アクション

必要な部分のみ抽出しています。

改憲許さない!



対談に聞き入る会場参加者



閉会のあいさつで憲法の大切さを訴える福本幸男さん